

待望久しい著者の単行本 発刊!!

線を引かない歯科臨床

Clinical Dentistry beyond Boundaries

押見 一 著



その患者にとっていま 何が最適な治療法
であるかに著者は知力を尽くす
ときに素早く決断し ときに患者よりも
ずっと深く思い悩む その手法は徹底して
厳しく かつ優しい

本書収載の112症例(写真約2,000枚)は
いくつかの中断例を含め著者が集学的な
アプローチを図ったものである

これらの患者をとおして歯科臨床がなんと
豊かさに満ちた医療領域であるかを著者は
開示する それはもしかすると 「私たち
の歯科臨床はほんとうはこういう姿だった
のではないか」という光景かもしれない

また 本書に示された著者40年の臨床知
の軌跡をたどることで 診断と治療上の
飛躍的なスキルアップに役立つ



■A4判/288頁/オールカラー
■定価 (本体 20,000円+税)
ISBN978-4-263-44463-4

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>

線を引かない歯科臨床 Clinical Dentistry beyond Boundaries

CONTENTS

1 歯科臨床における診断とは Diagnosis in clinical dentistry

歯科臨床は治療を進めながら診断する

疾患 (disease) と病い (illness) について
直観について
総合診断について

[デンタルエックス線写真から診えるもの: CASE 1-1~1-19]

[結果として診断のなかった重度カリエス患者と重度歯周病患者:
CASE 1-20~1-21]

[診断で何を診るのか: CASE 1-22]

2 線を引かない歯科臨床 Clinical dentistry beyond boundaries

世界地図と地球儀

「線を引かない」とは

発想の源泉「僻地診療」

マルチ・ディシプリナリー (集学的) なアプローチ

[CASE 2-1~2-17]

3 マイナスの少ない歯科臨床 Minimally invasive dentistry

マイナスを少なくするための「接着」「歯牙移動」「歯牙移植」

目に見えないものを無視しない

理想的なイメージを念頭におかない

[CASE 3-1~3-34]

4 ブラキシズムと歯科臨床 Bruxism and clinical dentistry

ブラキシズムを前提にした歯科臨床をする [CASE 4-1~4-3]

[患者の生活背景を知る: CASE 4-4~4-6]

[ブラキシズムはストレスが原因?: CASE 4-7~4-28]

[自己暗示, 自律訓練法, バイトプレーン: CASE 4-29~4-35]

[修復処置時, どういう咬合を与えるか: CASE 4-36~4-39]

その現象とは

1. ブラキシズムの足跡
2. ブラキシズムしていることに気づく

そのとらえ方

その対応

1. 受圧に対して
2. 加圧に対して
 - 1) 認知行動療法 (マウスピース)
 - 2) カウンセリング的態度 (生活背景 性格)
 - 3) 自己暗示 自律訓練法
 - 4) 「力のコントロール」における
3つのセルフ

おわりに—この新しい分野に挑戦を!



医歯薬出版 ご注文承り書

線を引かない歯科臨床

()冊

●納入店で指定希望
※納入店で指定の場合
手数料はかかりません

ご指定納入店名

●直送希望
(2つの方法から
お選びください)

①		代 引450円
②		後払い400円※

※②の後払いの請求書は
(株) ネットプロテクショ
ンズから別送となります

●お名前

●TEL

●ご住所 (〒 —)

★必要事項をご記入の上, FAX. 03-5395-7633 にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/> からもお申し込みいただけます。
医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630

2016年4月パンフレット作成